

総務社会

用してはいけなと規定されている。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●白馬高等学校の寮の設置及び管理に関する条例の制定

全国募集を行う白馬高校の学校寮を設置するにあたり条例を制定。名称、設置場所、入退寮に関する規程等で、寮費は5万円とするもの。

問 寮の名称（しろうまパルハウス）の決定経緯は。

答 学校の生徒などから意見を聞いたりして、将来を考える会で決定。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●白馬村堀之内地区高齢者支え合いセンター条例の制定

白馬村堀之内高齢者支え合いセンター建設に伴い設置条例を定めるもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●農作物災害被害者に対する村税の減免に関する条例の廃止

平成5年度中の冷害に対する住民税減免規定で、見直しをするなかで廃止するもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●白馬村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の一部改正に伴って、報告事項に人事評価、休業、服務等を追加し、条文等の訂正を行うもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●白馬村議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に伴い、期末手当の支給月数を引き上げるもの。

反対討論

人事院勧告ではあるが、議員の場合は減額をもとに戻した経緯もあり、住民感情も考えると遠慮すべき。

▽委員多数の賛成により可決すべきものと決定。

●白馬村特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例

常勤特別職と教育長の給与を改定するもの。

反対討論

村長には「人事院勧告を辞退する」くらいは言っただけだった。

▽委員多数の賛成により可決すべきものと決定。

●一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に伴い給料表及び勤勉手当の改正などを行うもの。

▽委員多数の賛成により可決すべきものと決定。

●白馬村一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

特殊勤務手当に有害鳥獣駆除手当を追加するもの。捕獲又は殺処分に従事し、猟友会、有害鳥獣駆除実施隊に所属する職員に対して、1回あたり1000円を支給。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●白馬村税条例の一部を改正する条例

行政不服審査法の改正による文言の修正、村民税と特別土地保有税の減免については個人番号の記載を削除するもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●平成27年度白馬村一般会計補正予算（第8号）所管事項

予算の総額に歳入歳出それぞれ1億3021万5千円を追加し、予算総額をそれぞれ77億7138万3千円とするもの。

◎総務課関係

ケーブルテレビの震災関連工事、使用料減免分の補てんに167万7千円の増額。電算事業は国からの要請により個人情報漏えい防止のためシステム改修を行う費用に3353万4千円の増額。防災無線をみそらの地区に予定していたが、設置場所の協議が整わなかったため620万5千円の減額。ふるさと納税は2月時点での金額を補正するもので1億6932万2千円の増額。

問 一時借入金の高は。

答 一般会計で17億円、下水道会計で3億円。

◎税務課関係

個人村民税、法人村民税、固定資産税について徴収実績から補正、また延滞金も実績から増額。

問 延滞金は全て徴収する方向か、本税を優先にしているのか。

答 2月末で1700万円あまりを徴収。基本的に徴収することになっている。本税を先に、後、延滞金を納めてもらっている。



震災から復興した三日月市場神社覆屋